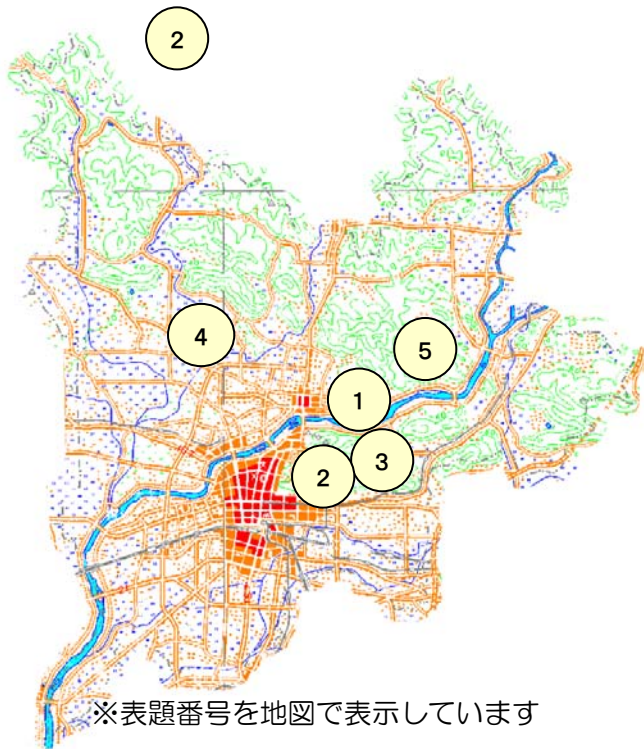


岐阜市自然・環境活動ニュース

2011年7月号

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとする誇るべき自然環境が多くあります。その一方で、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備などにより貴重な自然環境が減少している事実があります。そのような現状の中、今一度岐阜市の自然環境を見つめ直し、私たちの財産として、自らの手で素晴らしい自然環境を次代へ引き継ぎましょう。

岐阜市の自然や環境活動の情報を「岐阜市自然・環境活動ニュース」としてお伝えします。



※表題番号を地図で表示しています

①発足 15周年「竹の子まつり」開催報告

6月5日(日)にボランティア「風と土の会」の「竹の子まつり」が開催され350人の市民が岐阜市竹林広場公園を訪れました。「風と土の会」のメンバーが15年をかけて整備した河川敷の竹林です。

会場の入り口には15年の活動の歩みが紹介されていました。

毎年恒例の竹筒で炊いた「竹の子ごはん」が振る舞われたほか、ジャングルジムや茶室、ゆらゆら橋が作られており大賑わいでした。

お餅つきや野点も開催されていました。

来年開催される清流国体のマスコット「ミナモ」もやってきて、



体操です。竹箒や野菜鉄砲、うぐいす笛のコーナーや竹細工の作品展示、竹馬もありました。参加者の皆さんは、一日ゆっくり竹林で楽しんでもらえたようです。

この季節、竹林広場公園では「ヒメホタル」の乱舞が見られます。

②「長良川の流域学習会」開催報告

8月18日(月・祝)に、岐阜市国際会議場で開催される「清流の国ぎふづくり県民大会」の清流の国ぎふづくりワークショップに参加する長良川流域の小・中学生の「流域学習会」開催されました。

岐阜県内の代表的な5流域の子ども達が日頃の活動の紹介や交流を目的とするもので、長良川流域の小中学生が金華山散策と板取川の源流探検に参加しました。

金華山散策は6月12日(日)に開催され、金華山の地質や山頂での眺望から濃尾平野や長良川の成り立ちを学びました。また、登山道をゆっくり散策し金華山の植生やその移り変



わりを学習しました。

板取川源流探検は6月26日(日)開催されました。板取川は、長良川の支流の一つです。その源流である川浦溪谷では、川浦溪谷が出来た理由を花崗岩の性質から学びました。その後、21世紀の森公園では、珍しい株杉の森を見学しました。午後からはお待ちかねの板取川での水生生物調査です。川の中の石をどかしていると、きれいな水に生息する「ドンコ」が網に。

2回の流域学習を通じて、長良川のすばらしさを学んでもらえたと思います。



③達目洞「ドロンコ遊び・田植え」開催報告

6月18日(土)に、達目洞では、毎年恒例の「ドロンコ遊び・田植え・保全活動」が行われました。

天気は雨模様でしたが、達目洞自然の会の皆さんの他、幼稚園児や岐阜大学の学生さん、地元の小中学生の皆さんなどたくさんの方が達目洞に集まりました。自然観察会の後、ドロンコバレーボールです。最初はおとなしかった学生さんたちも最後はこの通り、前も後ろもわかりません。

田植えもしっかりとさせていただきました。活動の最後は達目洞自然の会の皆さんが用意した豚汁で冷えた体を温めました。



④「在来水生生物保全池公開セミナー」開催報告

6月20日(月)岐阜大学応用生物科学科101多目的ホールで「在来水生生物保全池公開セミナー」が開催されました。

岐阜大学応用生物科学科では、岐阜市内の希少な在来水生生物(主にニホンイシガメ、カスミサンショウウオ)の保全や調査研究を、岐阜高校、岐阜県水族館、岐阜市と協働で進めています。

2010年から進めてきた保全研究を行うための人工池が完成し、その記念として、公開セミナーが開催されました。

岐阜大学応用生物科学科の楠田哲士助教から在来水生生物池を作った理由が紹介され、次に岐阜県世界淡水魚園水族館アクア・トトぎふの田上正隆主任から、水族館での水生生物保全の取り組みが紹介されました。最後に、県立岐阜高等学校の自然科学部生物班の岩田亜美部長(3年)から、小型サンショウウオの保全活動の紹介がありました。



その後、完成した在来水生生物保存池に移動し、岐阜高校自然科学部生物班の皆さんにより、カスミサンショウウオが放流されました。

在来水生生物保存池はカメ自然飼育ゾーン、カメ研究飼育ゾーン、カスミサンショウウオ自然飼育ゾーンからなっており、外からの動物侵入防止ネットや脱走防止用のネズミ返しなどの細かな工夫がされています。7月初旬には放流されたカスミサンショウウオのエラもとれ、上陸個体も確認され元気に生きています。

＜カスミサンショウウオ脱走防止のネズミ返し＞



⑤「子どもエコクラブ発足式」開催報告

6月25日(土)に三田洞のながら川ふれあいの森四季センターで、平成23年度岐阜市子どもエコクラブの発足式が開催されました。6月25日現在、岐阜市では25のクラブが登録され、698名の子どもたちが環境保全の活動や環境学習を行っています。

発足式では、国際ソロプチミスト岐阜-長良による活動支援金の授与、岐阜市立長森南中学校の生徒の方による決意表明やアースレンジャー認定証(1年間の活動)、感謝状(3年以上の活動)の授与がありました。

その後、NPO法人ふれあいの森自然学校の中山久仁夫さん、松本清子さんを講師として自然体験活動が行われました。



—岐阜市の自然・環境活動に関する問い合わせ—

岐阜市 自然共生部 自然環境課

TEL: 058-265-4141 (内線: 6451) FAX: 058-267-1374

Email: shizen@city.gifu.gifu.jp

岐阜市自然・環境活動情報サイト「ぎふネイチャーネット」 <http://gifu-nature.net>